

## 外来で内服抗菌薬が処方された方へ 外来内服抗菌薬への AST 活動による影響

抗菌薬適正使用に基づいた内服抗菌薬の適正使用および使用抑制は世界的にも重要な課題として取り組まれています。国内においても感染症に対して外来抗菌薬の使用がされていますが、専門のトレーニングを受けたスタッフが適正使用支援を行うことにより、より質の高い治療となることが期待されています。当院では既に適正使用支援を行っていますが、抗菌薬の使用量や支援の傾向を共有することで、より質の高い医療を提供できると考えています。

### 【研究課題名】

外来内服抗菌薬への AST 活動による影響

### 【研究の対象】

2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日までに外来で抗菌薬処方を受けられた方

### 【研究に用いられる試料】

抗菌薬の種類 抗菌薬使用量、支援内容 等

### 【研究組織】

南大阪病院薬剤部、南大阪病院感染制御室にて研究を行います。

主担当者：南大阪病院薬剤部 木下 賢二

この研究は当院での通常業務の一環として行われるもので、研究を協力することによって皆様に特別な危険や負担をおかけするものではありません。

また、この研究の対象となられる方で情報を提供したくない方がいらっしゃいましたら、ご遠慮なく担当の薬剤師までご連絡ください。

なお、研究協力をしないことによって、当院での診断・治療における不利益を被ることは一切ありません。

### 【問い合わせ先】

社会医療法人景岳会 南大阪病院 薬剤部 木下 賢二  
〒559-0012 大阪市住之江区東加賀屋 1 丁目 18-18  
Tel: 06-6685-0221 (代)